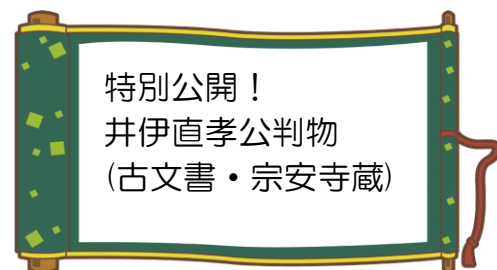


第14回 歴史文化教養講座

～宗安寺 江戸時代の親善外交：朝鮮通信使～

- 開催日 令和7年5月26日(月) 午後2時30分～4時
- 場所 宗安寺(彦根市本町2-3-7) ※駐車場あり
- 参加費 無料(お寺への入場料も無料)
- 内容 案内：竹内真道氏(宗安寺住職)
講演：荒田雄市氏(彦根城博物館学芸員)
「宗安寺 江戸時代の親善外交：朝鮮通信使」
- 申込み 事前予約(定員80名) ※空きがある場合は当日参加いただけます
電話またはメールでお申込みください
公益社団法人彦根観光協会
TEL: 0749-23-0001 mail: shimazu@hikoneshi.com



-朝鮮通信使-

朝鮮通信使は、江戸時代、将軍の代替わりなどの際に来日した、李氏朝鮮国の外交使節団です。海・陸路を
通って江戸へ向かう途中、各地で人々に迎えられました。彦根藩は、領内を通行する通信使を応接する役割を
担っており、正使・副使らの宿泊所となった宗安寺では通信使を盛大にもてなしました。通信使が来日した背
景や江戸幕府の対応、国書偽造をめぐる事件における井伊直孝の動き、彦根での応接の様子などについてお話
します。
(彦根城博物館学芸員 荒田雄市)

-弘誓山宗安寺-

宗安寺は、1600(慶長5)年、関ヶ原の戦いのあと、徳川家の武将井伊直政が佐和山城主になったとき、佐
和山古沢に建てられました。後、彦根城築城にともない現在地に移されました。創立者は徳川家康の養女となっ
て井伊直政に嫁した東梅院です。本尊は淀殿念持仏といわれる阿弥陀如来、本堂は、1701(元禄14)年、彦
根大火で表門(赤門)以外全焼したとき、廃城となっていた長浜城の付属御殿を移築したものです。宗派は知恩
院を総本山とする浄土宗です。徳川家康が亡くなった後、彦根藩での家康位牌安置所になり毎年法要が勤められ、
また朝鮮通信使来日時には、正使らの彦根宿泊所に指定、幕末井伊大老暗殺後には下級武士が宗安寺に集まって
氣勢を上げ、藩を薩長中心の新政府軍に合流させるなど、宗安寺は藩の行事
や集会に利用されました。明治時代、書院は犬上郡庁舎にされて荒廃し、後
に玄関を残して、三分の二に縮小改築されました。1998(平成10)年、
宗安寺前道路拡幅事業により、表門、土塀など、5.5メートル引き下げられ、
このとき檀信徒の寄付などで、本堂屋根全面葺き替え、境内地整備がなされ、
今日に至っています。
(宗安寺住職 竹内真道)



主催 公益社団法人彦根観光協会 社寺・文化財部会
〒522-0064 滋賀県彦根市本町一丁目12番5号
TEL 0749-23-0001 Fax 0749-26-1919